

# 1-(4) 歴史博物館のリニューアル及び岐阜大仏の三次元映像について

## 1. 岐阜市歴史博物館 2階常設展示室 戦国コーナーの展示拡充

「麒麟がくる 岐阜 大河ドラマ館」が開設されていた

### 2階常設展示室をリニューアルオープン

→ 従来の岐阜市の歴史を紹介する「ぎふ歴史物語」に大河ドラマ館のレガシーを加え、戦国コーナーの展示を拡充

→ 主要説明パネルを5言語表示

(日本語・英語・中国語〈簡体字・繁体字〉・韓国語)



岐阜市歴史博物館 2階常設展示室  
(戦国コーナー)

(1) 日時 令和3年4月10日(土)から

(2) 主な見どころ

### ・大河ドラマ館資料の活用

⇒大河ドラマ館で好評だったドラマのセットと撮影風景をジオラマで表現した模型を展示

### ・武将関係資料の充実

⇒甲冑の展示ケースを新設、今後、岐阜市に寄贈された甲冑コレクションを随時公開

4/10からの展示資料：黒漆五枚胴具足(くろうるしごまいどうぐそく)  
伊達政宗所用の甲冑を模した資料。江戸時代中期(推定)

かたな めい のうしゅうぎ ふじゅうかねますさく  
⇒刀 銘 濃州岐阜住兼作の展示

岐阜市指定重要文化財、銘から天正8年(1580)に岐阜で作刀したことが確実に判り貴重、当時の岐阜城主は織田信長の嫡男信忠。



黒漆五枚胴具足

### ・新指定文化財の展示

⇒新たに市重要文化財となった「稲葉城趾之図」

(伊奈波神社蔵)を岐阜城跡出土品とともに展示  
展示期間 令和3年4月24日(土)

～令和3年5月5日(水・祝)

※その他の期間は複製を展示

※主な展示品は、随時展示替え実施



稲葉城趾之図

## 2. 岐阜大仏 3D映像の公開

令和元年度及び2年度に、**文化的景観**保護推進事業の一環で実施した、

金鳳山正法寺きんぼうざんしょうぼうじの「大仏」と「大仏殿」の3Dスキャンデータを基に

映像番組を作成

→歴史博物館のリニューアルオープンに合わせて2階ラウンジにて動画公開

岐阜市公式 YouTube チャンネルでも公開



(1) 博物館での公開期間 令和3年4月10日(土)～令和3年5月30日(日)

(2) 本動画の特徴

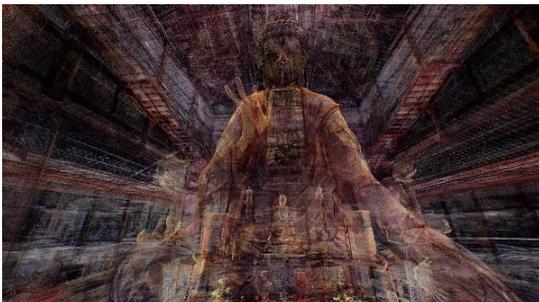
- ・大仏と大仏殿の同時3Dスキャンは**全国初の試み**
- ・**360度3次元**測量を**363か所**で実施
- ・約**22億点**に及ぶ**最小1mmピッチ**の**1点ずつ色データ**を持つ点群データ
- ・映像時間**3分34秒**、**英語字幕入**

【参考】金鳳山正法寺の概要

- 江戸時代初期に中国から伝わった黄檗宗おうぼくしゅうの寺院で黄檗山萬福寺おうぼくざん（京都府宇治市）の末寺
- 38年の歳月を費やして天保3（1832）年完成
- 大仏の高さ13.7m、大仏殿の高さ20.5m
- 大仏は、木材で骨格を組み、籠を編むように竹で大仏の大まかな形に下地を編み、そこに粘土を塗って一切経いっさいきょうの書かれた紙を張り、さらにその上に漆を使って金箔を張るという作り方で出来ている

## 3. 所感

- ・歴史博物館リニューアルの機会に、岐阜大仏を**合わせてご覧いただき**、岐阜城や鶺鴒観覧に並ぶ**観光の目玉**として、**城下町周遊**に繋がりたい
- ・3Dデータは、**修理箇所を明確に把握**して修理方法をパソコン上でシミュレーションしたり、**3Dプリンタ**で様々なサイズの大仏や大仏殿を作成するなど活用していきたい



大仏



大仏殿